

□講義科目(専門科目)

科目名	医療福祉経営論	2 単位
担当者	若山雅博	
テーマ	医療福祉経営の基本的視座	
科目のねらい	<p><キーワード> 医療福祉サービス 医療福祉専門職と専門職組織 医療福祉政策・社会保障制度 <内容の要約> 医療福祉を取り巻く経営環境は今や激動期を迎えている。医療・介護保険財政の逼迫や財政構造改革の中での福祉予算の削減などが医療福祉経営に大きな影を落としつつある。サービスの提供側も経営の効率化を一層求められている。 しかし、医療福祉経営には多くの特性があり、企業の経営理論をそのまま適用して経営改革を行おうとしても多くの困難がある。そのため本講義では医療福祉経営を研究しようとする人々のために基本的な視座を提供する。 <学習目標> 医療福祉経営の基本的視座を理解することができる。 文献を批判的に検討できる。 プレゼン能力やコミュニケーション能力を身につけることができる。</p>	
授業の進め方	<p>本講義は隔週・2 コマ連続開講とする。基本テキスト以外に医療福祉経営に関わるリーディングス 3 冊を輪読する。リーディングスの選択は履修者の希望を聞いて選択する。 第 1 回 オリエンテーション ← リーディングスの選定と報告分担を決定 第 2・3 回 ヘルスケア・サービスのマネジメント (基本テキスト 1 : 1~2 章) 第 4・5 回 ヘルスケア・サービスのマネジメント、ヘルスケア専門職と組織のマネジメント (基本テキスト 1 : 3~4 章) 第 6・7 回 ヘルスケア専門職と組織のマネジメント (基本テキスト 1 : 5~6 章) 第 8・9 回 医療福祉制度と政策のマネジメント (基本テキスト 1 : 7~8 章) 第 10・11 回 医療福祉制度と政策のマネジメント (基本テキスト 1 : 9 章) 医師、病院、医療保険制度 (基本テキスト 2 : 1~2 章) 第 12・13 回 診療報酬の仕組み・医療計画 (基本テキスト 2 : 3~4 章・5 章~6 章) 第 14・15 回 介護保険その他 (基本テキスト 2 : 7~8 章・9~11 章)</p> <p>講義は参加者の報告とディスカッションを中心に進める。</p>	
事前学習の内容・学習上の注意	<p>履修者は指定された文献とそれに関わる参考文献を読んだうえで、報告用のレジュメ (報告担当者は A3 用紙一枚、他の参加者は A4 用紙一枚) を作成して参加する。レジュメの作成方法は第 1 回のオリエンテーションで説明する。 経営学、社会学、政治学の基礎的な知識を前提に講義する。</p>	
科目の関連科目	医療福祉政策論	
テキスト	<p>基本テキストとして以下を使用する。 ① 中島明彦『ヘルスケア・マネジメントー医療福祉経営の基本的視座(第 2 版)』同友館, 2009 年。 ② 池上直己『日本の医療と介護-歴史と構造、そして改革の方向性』日本経済新聞出版社, 2017 年</p>	
参考文献	田尾雅夫『現代組織論』勁草書房,2012 年、中島明彦『医療供給政策の政策過程』同友館, 2017 年など	
成績評価方法と基準	<p>報告内容とディスカッションへの参加で評価する。報告用レジュメの提出と発表 (60 点)、ディスカッションへの参加 (40 点) により合計 60 点以上を合格とする。 なお、2/3 以上の出席がないと評価の対象としない。</p>	